

事業所名

マハナの森 常滑

## 支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和 8 年

1 月

28 日

法人（事業所）理念		「出来たの笑顔」が未来を変える		
支援方針		集団での楽しい運動療育を中心に個々の状況に合わせた総合的な支援を提供していきます。		
営業時間		平日・祝 土 10 時 00 分から 19 時 00 分まで 9 30 18 30	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・家庭での日常生活動作や生活習慣、家庭外での様子などを保護者から聞き、生活に対する関心や満足度を考慮し健康的な生活を獲得できるよう子どものペースに合わせた内容を実施していきます。 ・習慣的な運動を提供し、気持ちの発散とともに、心身の安定や、生活リズムを整えるサポートを行っていきます。		
	運動・感覚	・マット、跳び箱、鉄棒や、トランポリン、集団遊びを通して日超生活に必要な動作の基本となる姿勢保持能力や動きの安定性向上、感覚を養うことで日常生活に必要な筋力や感覚を身につけていくための支援を行っていきます。 ・楽しみながら運動を行っていくことで自己肯定感の向上につなげられるよう支援していきます。		
	認知・行動	・認知機能の発達と行動の習得を図りつつ、空間や時間、数などの概念形成を習得していくため、子どもと時間の確認や行動の振り返りをする支援を行っていきます。 ・場所や状況に応じた集団の中で行動していく能力が身につけられるよう絵カード等の手段を導入し、視覚的に認知・行動面を支援していきます。 ・周辺管理能力を高めていくために記憶面や注意機能面への支援も行っていきます。		
	言語 コミュニケーション	・言語の形成や活用をしていけるよう具体的な事案と体験から言葉の意味と結びつけ、体系的な言語能力の獲得を促していきます。また、コミュニケーションをとる手段として選択肢の提示や、文脈構成能力の向上、話し言葉や各種の文字・記号などを用いて相手の意図を理解することや、自分の考えを伝えられるよう支援を行っていきます。 ・体操や運動遊びの中で発話機会を増やし、日常生活場面に繋がるよう支援を行っていきます。		
	人間関係 社会性	・他者との関りを形成するために身近な人との信頼関係を基盤とし、安定した人間関係を広げていき、運動療育や集団遊びの中で他者と協力試合ながら行う活動を取り入れて支援を行っていきます。 ・集団に参加していく中で他者の気持ちや動き、それに伴った自己の理解や行動の変容を獲得していけるよう支援を行っていきます。さらに、関連事業への参加を促し多様な社会性を身につけられるよう支援を行っていきます。		
家族支援		家庭での様子や悩みを聞き、事業所での様子等子どもに関する情報を提供しつつ、個々の発達状況に合わせて支援を調整し、家庭で行うことのできる支援の提案を行っています。	移行支援	進学期や中学校への進学に向けて、意向を見据えた各機関との連携や移行先の選択について相談援助を行っています。
地域支援・地域連携		学校や他事業所との連携を図り、情報を共有していきながら計画の作成及び見直しを行い、子ども一人ひとりの特性等に合わせた支援を行っています。	職員の質の向上	定期的な上司との面談、社内研修、社外研修。 日ごとの療育を振り返り、安全な環境の確認やより良い支援の共有を行っています。
主な行事等		季節行事の実施（節分行事、夏祭り、ハロウィン行事、クリスマス行事、卒業行事など） 外部施設での課外療育（公共交通機関の利用、買い物による金銭管理、芸術鑑賞など） 災害時への対応（避難訓練） 茶話会		